



第27回役員会報告

Radix

10月26日、東京らでいっしゅぼーや本社にて第27回の役員会が開催されました。前半は農産・畜産・交流の各部会会議、後半は全体会として5つの議案が討議されました。

第3回総会は3月開催!

7月役員会にて発足した総会検討委員会より、今期末に予定されている第3回総会の開催について答申がありました。期初はらでいっしゅぼーや会員さんを招いての成果発表会、との方針をもとに組み立ててきた総会。らでいっしゅぼーやでの各種キャンペーン期間と重なることや、飲食の対応の困難さ、予算が大幅に上回る予測など総合的に考慮し、今回は会員さん招待を見送ることとし組み立てることとしました。しかし検討に参加した生産者役員の想いは熱く、今回の総会を予定通り“成果発表の場”と位置づけ、生産者を中心にらでいっしゅぼーや、配送代理店の会であるRadicleの会をも交え、名実ともに「作

る人届ける人伝える人の集い」とし10周年を盛り上げていくこととしました。
※詳細は今号の案内にまとめてありますのでそちらをご覧ください。

次年度計画案作成開始

会では次年度を目前にして、今役員会をスタート地点に活動計画のとりまとめ作業を開始しました。

これまでの活動の成果を踏まえたもの、あたらなご提案により組み立てていくものなど、新年1月24日開催予定の役員会にて討議し、最終的には総会でご承認をいただくものですが、ぜひ会員の皆様からのご意見をお待ちしています。併せて新役員候補の推薦案も受け付けますので、らでいっしゅぼーや担当者または各役

員、事務局までご連絡ください。

災害見舞金/畜産飼料自給試験等

農産部会から今期の各種自然災害等被害についての報告があり、今期は台風14号で畑だけでなく住家の床上浸水被害にも逢われた宮崎有機農業研究会の萩原さんに20万円を拠出することが提案され、承認されました。

畜産部会からは、北海道にて今期状況調査中だった「北海道飼料国産化試験」(25回役員会にて予算化・26回役員会にて進捗報告)について「国産飼料による肉牛生産技術確立のための試験計画」として、北海道足寄町の北十勝ファーム、同えりも町のえりもビーフの2者で試験を開始する旨報告があり、今期予算内での試験費用の拠出が承認されました。内容詳細については今後ご報告させていただきます。 (固)



第27回役員会報告/Radixの会第3回総会検討委員会



2006年3月4日(土)に決定! Radixの会第3回総会検討委員会

Report

着々と近づいてくる年度末。でも今年の年度末はタダの年度末じゃありません。2年に一度の総会が待ってるじゃありませんか! しかも今年はRadixの会創立10周年。12月7日らでいっしゅぼーやにて、この大きな節目の総会の検討委員会が開催されました。メンバーは会長、副会長、事務局長と若者代表として伊藤幹事の9名。総会の成功を目指して喧々譁々!

共に学ぼう!学び舎に集おう!

思い出してください2年前。前回の総会は錦糸町にて生産者・スタッフ合わせて500名の大宴会。華麗なる白鳥や赤ふんが舞台を舞った懇親会が本当に印象深い総会でした。ボクは当時Radixの会にいなかったのですが、その盛り上がりはビデオでしか見ていませんが、画面から目が離せませんでした。さて、それからもうすぐ2年、総会の季節がやってきました。

今回はつくる人、届ける人が共に学ぶあう場づくりを。そんな役員の方皆さんの

意見をもとに東京中の会場候補の中から選ばれたのが浅草の近く、足立区にある廃校になった中学校です。実はこの学校「3年B組金八先生」の桜中学校のロケ地でもあるんです。今回はこの中学校をまるごと貸しきり、Radixの会ならではの総会を開催することが承認されました。

さあ食の文化祭へいっしゅ!

さて、その内容は…。今回の総会の目的は1.次世代への継承の場 2.成果発

表の場 3.お互いに知り合い、またらでいっしゅぼーやを知る場 4.設立10周年を祝う場、となります。役員改選や活動の方向性の承認など、Radixの会会員の一定数以上の承認が必要な大事な決議も行なわれます。

そして「学校」を借りた最大の意味、それは生産者・メーカー・らでいっしゅスタッフ・配送員が共に知り合おう!学び合おう!というものです。内容については今後実行委員会でもんで決めていくことにはなりますが、この号がお手元に届く頃にはだいぶ細かいところまで決まっているかも知れません。具体的には、体育館を利用した全体会、各教室を利用した試験、試飲、発表会などが案としてでています。らでいっしゅの懐の深さ=Radixの会の300の個性を体験しに来てください。今号のチラシを見てね。 (固)